

監督会議資料（春季）

令和3年4月18日（日）

時間：8：50～

場所：安芸市体育（男子）

内原野体育館（女子）

1. 選手変更及びミスプリント、選手の棄権について

団体戦3名の学校：男子：東、高知商 女子：なし

2. 競技規則について

- (1) ルールは、現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) 接着剤の使用は、所定のラバー貼替所（体育館入口）でのみ許可する。
- (3) 学校対抗戦ならびに個人戦ダブルスにおいては、ユニフォームを統一すること。
※各校1年生のユニホームが間に合わなかった場合は、事前に審判長に申し出ること。
また、ゼッケンは2020年度のものでも構わない。
- (4) タイムアウトは、すべての試合で準決勝より認める。
- (5) アドバイザーについては、要項に記載している規定を遵守すること。
- (6) ポイント決定後の次のサービスやレシーブについては、速やかに行うこと。
- (7) ラケット検査については、適宜行います。
- (8) 足拭きタオルの使用については、タオル使用の6ポイントごととし、競技継続の妨げとならないようにする。また、副審側の自分の領域に（机の横付近で競技の妨げとならない場所）ビニールを敷いてその上に置く。

3. 競技の進行について

(1) 18日（日）学校対抗戦トーナメント決勝まで

11：00頃～ダブルス（可能なところより行っていく）

※できるところまで進めますが、最終試合のコールは16時30分を目安とします。

25日（日）ダブルス決勝、シングルス決勝まで（須崎スポーツセンターで男女一緒に行う）

(2) 学校対抗戦は可能な限り2コートを使用する。（会場の都合上1台になる場合もある）

(3) 試合方法は、時間の関係上3番Dを先に行い、2番目以降は入れるシングルスを先行して行う。ただし、オーダー順序を遵守して、3点先取法で勝敗を決定する。（後半4番以降の無効試合もある）※決勝戦については、時間に余裕がある場合、通常の色に戻して行う場合もある。

(4) 25日（日）の朝は、競技に先立って学校対抗の部の表彰（9時30分から）を放送で行う。

4. 審判について

(1) 学校対抗の部

第1試合は相互審判で行い、その後は敗者審判とする。

(2) 個人戦の部

①各コートの第1試合は、相互審判で行い、その後は敗者審判とする。

②勝者は、試合結果を進行席へ報告し、敗者はコートに残って次の試合の審判を行う。

5. その他

(1) 練習について 4月18日（日）開場後～8：40までが南国地区、東地区、

（市内を基準として東よりの学校）

8：40～9：20までが市内校、西地区

（市内を基準として西よりの学校）

4月25日（日）台出し後～8：50までが須崎地区、市内校、南国地区

8：50～9：20までが遠方より参加する学校（西地区・東地区）

※各学校の判断（西より・東より）で、上記の時間帯に練習を行ってください。また、本大会よりダブルスの種目を行うため、半面（クロス）での練習を許可いたします。

(2) 試合進行に協力すること。

①ベンチコーチ1分 ②コール後5分以内に試合開始 ③試合後速やかに勝者は本部へ結果報告

(3) 開始式（9時30分）は、放送で連絡事項を伝えますので、練習後その場に座ってください。

その際には、マスク着用をお願いします。

(4) 貴重品の管理、ゴミの処理、上下靴の区別は、各校で責任をもって行うこと。

(5) 体育館の開場は、8時00分とします。

(6) ベンチコーチは、団体戦、個人戦共に1名のみとし、途中交代は認めない。

(7) 車は必ず、指定された駐車場へとめてください。（近隣の方に迷惑をかけないように）指定駐車場は、「実施要項（最終版）」をご確認ください。

(8) コロナ感染症対策として、密を避けた行動をとるよう生徒へご指導ください。

※時間に余裕がある場合は、換気をするケースもあります。